

# 虚血性心疾患地域連携クリニカルパス運営事業について

重要3疾病の一つである血管病に含まれる急性冠症候群は、急性発症して生命に関わる重篤な疾患群であり、急性期の血行再建治療に視点が行きがちですが、その後の二次予防（再発予防）が特に重要であることも広く認識されています。

急性冠症候群を発症された方を含む、血管病のハイリスク患者さんの場合、LDLコレステロール（以下、LDL-C）を下げることで、特に70mg/dl未満を達成することが血管病再発の減少に直結することが明らかになっています。

しかしながら、広島市\*で実施された約57000人を対象にした調査によると、血管病のハイリスク患者さんのLDL-C 70mg/dl未満の達成率は10%未満であったことが判明しています（図）。

\*広島市・株式会社データホライゾン・バルティスファーマ株式会社が2024年1月に締結した共同事業契約のもと実施

広島県全体での血管病に対する予防啓発の新たな取り組みとして、広島県地域保健対策協議会および広島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センターから、血管病のハイリスク患者さんのLDL-C管理目的での連携パスの導入を提案させていただきました。今回は二次予防で最も大切なLDL-C管理の一点に絞り、広島県内で共通したツールを使用し、血管病のハイリスク患者さんの予後のさらなる改善に挑みたいと考えています。

具体的な方法として、現在の診療において最も一般化されている「お薬手帳」への啓発シールおよびLDL-C実測値記載シールを貼付することで、LDL-Cの推移を色々な立場の医療者・患者さんで共有し、LDL-C 70mg/dl未満を達成していただきたいと考えています。

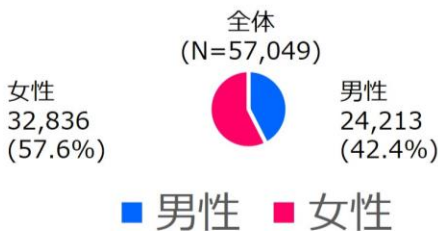
## 広島在住の血管病ハイリスク者のLDL-C 70未満達成率はわずか8.4%！

### 対象データ

広島市 国民健康保険被保険者及び、後期高齢者医療保険被保険者、レセプトデータ及び特定健診データ

### 対象年度、資格、年齢基準日及び範囲

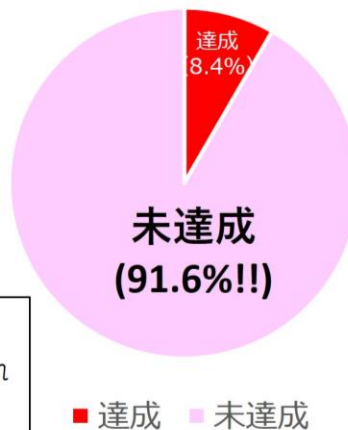
レセプト期間：令和元年6月～令和4年5月診療分(36ヵ月分)  
 健診期間：平成31年4月～令和4年3月健診分(36ヵ月分)  
 資格確認日：令和5年5月1日時点  
 年齢基準日：令和5年3月31日時点  
 年齢範囲：40歳以上



全体の10.3%の人が血管病ハイリスク\*!!

- \*血管病ハイリスク：4条件  
 1. 冠動脈疾患とアテローム血栓性脳梗塞の両方を持つ冠動脈疾患またはアテローム血栓性脳梗塞の既往のいずれかを持ち、かつ以下のいずれかを持つ  
 2. 急性冠症候群  
 3. 家族性高コレステロール血症  
 4. 糖尿病

### 血管病ハイリスク者のうち管理目標値 (LDL-C 70mg/dL未満) の達成割合



2024年1月 広島市・株式会社データホライゾン・バルティスファーマ株式会社による共同事業調査結果より（抜粋）

## 血管病ハイリスク者のLDL-C70未満達成ために～お薬手帳に一目でわかるシールを貼りましょう～

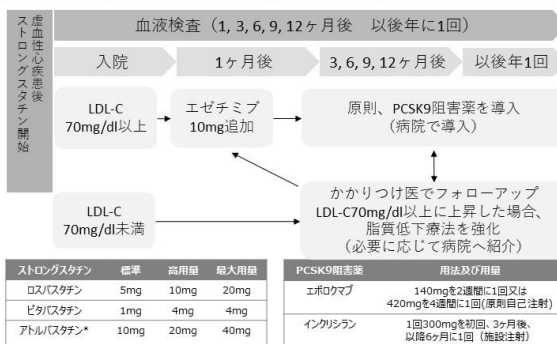


### 啓発シール

## 広島県 虚血性心疾患患者の脂質関連地域連携パス

虚血性心疾患の治療歴により  
 生涯LDLコレステロール値は70mg/dl以下が目標

	LDL-C (mg/dl)		LDL-C (mg/dl)
退院時 ( / / )		5年後 ( / / )	
1ヶ月後 ( / / )		6年後 ( / / )	
6ヶ月後 ( / / )		7年後 ( / / )	
1年後 ( / / )		8年後 ( / / )	
2年後 ( / / )		9年後 ( / / )	
3年後 ( / / )		10年後 ( / / )	



\*FHの場合40mgまで増量可能

## LDL-C実測値記載シール

ストロクスタチン	標準	高用量	最大用量	PCSK9阻害薬	用法及び用量
ロシラスチン	5mg	10mg	20mg	エボロマブ	140mgを2週間に1回又は420mgを4週間に1回(原則自己注射)
ピタバスチン	1mg	4mg	4mg	イノカシラン	1回300mgを初回、3ヶ月後以降6ヶ月に1回 (施設注射)
アトルvastatin*	10mg	20mg	40mg		

広島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センター/広島県地域保健対策協議会事務局